

5月23日（土曜）2pm - 430 pm 入場無料

原子力市民委員会 公開フォーラム in 京都

ひと・まち交流館 京都（大会議室） @河原町六条

吉岡 斉（九州大学教授、原子力市民委員会・座長）

大島 堅一（立命館大学教授、原子力市民委員会・座長代理）

アイリーン美緒子スミス（グリーンアクション代表、

原子力市民委員会アドバイザー）

筒井 哲郎（プラント技術者の会、原子力市民委員会・委員）

出口治男・森田基彦（弁護士、京都脱原発弁護団）

細川 弘明（原子力市民委員会・事務局長） ほか

「原発回帰」の流れにSTOP！かける急所は？／原発を延命させる経済のカラクリは？／原発差し止め裁判での司法判断の別れをどう見る？／高浜原発の「安全性」は？／「防災計画」どうなってるの？／電力自由化になっても原発の電気を強制的に買わされる制度ができちゃう？ え～！！？

★質疑応答・意見交換の時間も多めにとります。

—— ぜひ御参加ください！

問合せ ☎メール k22m@me.com 電話 090-7539-0270

原子力市民委員会の最近の活動については、裏面をご覧ください。

原子力市民委員会の最近の活動から www.ccnejapan.com

●座長声明 (4月21日) 「高浜原発3・4号機運転差止仮処分決定の意義」
www.ccnejapan.com/?p=5093

●市民委員会声明 (4月28日) 「行政追従の川内原発運転差し止め却下」
www.ccnejapan.com/?p=5155

●市民委員会声明 (4月28日) 「エネルギーミックスは原発ゼロ社会の実現を前提に策定すべき」 上記URL

●滋賀県知事との対話 3月26日 (録画)
www.ustream.tv/recorded/60369282

●公開勉強会 (3月9日) 「高浜原発再稼働問題をどう考えるか」
www.ccnejapan.com/?p=4893

●市民委員会見解 (2月1日) 「高浜原発3・4号機の再稼働は容認できない」
www.ccnejapan.com/?p=4564

●原子力規制についての2つの声明 (2014年9月30日)
www.ccnejapan.com/?p=4019

声明1 「原子力規制委員会の存在意義が問われている」

声明2 「原子力規制委員会が審査書を決定しても原発の安全性は保証されない」

●国連防災世界会議 (WCDRR 2015) むけた特別報告 (英文)
『福島原発災害の現状と継続する挑戦 —— 復興にむけた市民社会の応答』
www.ccnejapan.com/?p=2048

★ 原子力市民委員会は「原発のない社会」の実現をのぞむ市民の声を反映させた政策のあり方について、調査・研究・提案・公論形成するための市民シンクタンクとして2013年から約60名のメンバー（研究者、技術者、弁護士、経営者、教育者、NGO/NPO職員など）で活動しています。2014年4月には政策提言『[原発ゼロ社会への道 —— 市民がつくる脱原子力政策大綱](#)』を発表しました（上記ウェブサイトからダウンロードできます；この提言の簡易版『[これならできる原発ゼロ!](#)』も宝島社から刊行されています）。